



平成21年度 8億円発行された 得とく商品券

【答】8億円販売し換金額7億9876万円、率で99・85%となった。使用状況は小売店63・6%、自動車系13・2%、建築業種9%、ほかホテル、飲食店、美容、タクシーに使用されており、市内各商店にこのお金流通したことは成果があったと思う。

【問】21年度で不登校、いじめなどの実態はどうなっているのか？ 対応はどうしているのか？

【答】21年度の不登校は小学校21人、中学校66人。不登校問題対策協議会を7月、2月の年2回開催している。いじめ問題対策協議会につい

基盤整備分科会

高山市一般会計の基盤整備委員会に関する歳入歳出決算については全員一致で原案の通り認定するものと決めました。

主な質疑は次の通り。

【問】町内会などへの除雪機の補助は？

【答】19年度は10台、20年度は21台であったが、21年度は申請がなかった。

【問】町内会の環境土木に関する要望件数は？

平成21年度高山市地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算、平成21年度高山市学

でも夏休みが終了した9月中旬に会議を開き、子どものトラブルに対し早期発見、早期対応に重要な認識のもと、それぞれの場で話し合い研修会を実施している。

校給食費特別会計歳入歳出決算、平成21年度高山市観光施設事業特別会計歳入歳出決算、平成21年度高山市スキー場事業特別会計歳入歳出決算の4事業について審査しました。

審査の結果、全員一致で認定するものと決めました。

【答】総数で990件。そのうち県、警察などへ要望するものや私有地に関するものもあり、市が行わなければならない要望対象は300件であった。

【問】その対応の達成率は？

【答】280件、95%の対応を行った。

【問】都市計画区域の交付税の算入は？

【答】区域内の人数で算定され、7116万円が交付税算入されている。

【問】物品売払い収入の主なものは？

【答】リフォーム製品や資源物の売り払いだ。

【問】支所の地域振興特別予算と本庁の事業との関係は？

【答】各支所で必要なものは支所の特別予算で、年次計画に基づき実施しなければならぬものや、規模の大きいものは本庁事業と考えている。

【問】除雪の中で待機料の考え方は？

【答】129社に除雪作業をお願いしているなかで、各社1人分の人件費を待機料としている。

【問】荒城川の水質検査はどの場所で行っているのか？

【答】国府町鶴巣橋付近だ。

【問】現状を把握するには、もっと上流のほうが良いのではないか？

【答】検査場所について今後検討する。

【問】荒城川地区の悪臭調査について市の考えは？

【答】来年度予算などで検討したい。

平成21年度高山市下水道事業特別会計歳入歳出決算については全員一致で原案の通り認定するものと決めました。

主な質疑は次の通り。

【問】不納欠損の時効は？

【答】時効は5年。しかし、その間に分割支払いや納付誓約などにより時効にならないよう努力している。

【問】起債の中で高利率のものはあるか？

【答】以前はあったが、5%以上の高利率のものは償還したので今はない。



平成21年度高山市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算については全員一致で原案の通り認定するものと決めました。

主な質疑は次の通り。

【問】石綿(アスベスト)管の実態は？

【答】上水道エリアにはない。しかし上宝と荘川の二部にある。

【問】その対策は？

【答】計画的に敷設替えを実施している。

【問】水道管の耐用年数と更新は？

【答】簡易水道で耐用年数を超えるものはない。しかし、上水道エリアでは5、6年先にそれに達するものがあり、入れ替えを検討している。